

＼着用が努力義務化されました！

自転車用のヘルメット購入費用を補助

- ▶補助額 ヘルメット1個につき上限2千円
- ▶対象 市内在住で市税の滞納のない人



電話 de 詐欺は電話で対策！

特殊詐欺対策機能のある電話機器などの購入費用の一部を補助します。1世帯あたり1台限り。

- ▶補助額 購入費用の2分の1。上限1万円
- ▶対象 市内在住の65歳以上で市税の滞納のない人
- ▶対象となる電話機器
自動音声案内や録音、着信の切断など防犯機能があるもの
- ▶申込期間 令和7年2月末まで



銚子市版サポカー補助金

アクセルの踏み間違いなどの事故を防止するため、高齢者を対象に、安全運転支援装置の設置費用の一部を補助します。1人1回限り。

- ▶補助額 購入費用の2分の1。上限3万円
- ▶対象 市内在住の65歳以上で市税の滞納のない人
- ▶申込期間 令和7年2月末まで



災害時協力井戸を募集

災害時協力井戸って？

市民や事業所が使用している井戸を登録していただき、断水時などに生活用水（飲料水以外）として近隣の被災者に提供していただくもの。

▶登録要件

- ・電動式、手動式または電動手動併用のポンプ井戸
- ・今後も使用予定で、無償で井戸水の提供可能
- ・生活用水で使用できる水質
- ・災害時協力井戸の標識を所在地の門、扉、塀などに表示可能
- ・市ホームページなどへ情報掲載が可能



申問 危機管理室 ☎(24) 8193

子どもに持たせるスマホには保護者が制限を設定できる ペアレンタルコントロール機能を

消費生活センター情報 第47号

中学生の息子は、私名義で契約し息子を利用者登録したスマートフォンを使用している。このスマホの通信料金は私がクレジットカードで支払っているが、キャリア決済料を含めた料金が高額なことに気づき内訳を調べると、この5か月間で約5万円がオンラインゲームのアプリで使われていたことが分かった。今は息子のスマホにフィルタリングをかけ、キャリア決済の上限額を引き下げたが、そのように予防ができることを知らなかった。(当事者：中学生)

- ▶フィルタリング等の設定や利用のルール作りなど、子どもに安全に使用させるために、ネットの利用環境を整えましょう
- ▶子どもに持たせるスマホは、ペアレンタルコントロールの機能を利用して保護者がアカウントを管理しましょう。また、保護者のアカウントに決済完了メールが届くよう設定し、メールや料金明細を日頃からチェックしましょう
- ▶保護者の同意のない未成年者契約は民法上取り消せますが、保護者アカウントでログインした端末機器で課金した場合、アカウント所有者である保護者が決済を行ったとみなされる場合があります。困ったときは、お住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください(消費者ホットライン188)



出典：独立行政法人国民生活センター イラスト：黒崎 玄

消費生活のトラブルや悪質商法の被害など専門の相談員が相談に応じます

消費生活センター ☎(24) 8194